

# **IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査**

2004年11月28日から2004年12月4日の週

## **目次**

### **週間ハイライト**

国際	2
韓国	2
中国	2
台湾	4
香港	5
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	5
米国 / カナダ	5
欧州	6

この文書は情報提供を目的としており投資助言とは見なされませんし、この文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているとも見なされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現も致しません。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年11月28日から2004年12月4日の週

## 週間ハイライト

### 国際

IT

- **来年は IT 業界にとり波乱の年になりそう。**大きな技術変革と業界再編が予想される。IBM、HP、サン、EMC、マイクロソフト、CA、ノベル等が買収攻勢をかけると見られる。

モバイル・無線通信

- **第三四半期の世界の携帯電話売上台数は1億6700万台で前年同期比26%増。**新型の発売と価格低下で売上台数が伸びた。ノキアの市場占有率は2四半期連続で低下した後反転している。

### 韓国

モバイル/無線通信

- **数多くの韓国企業が2005年にTFT ドライバーIC市場に参入。**マグナチップ半導体、トマトLSI、ピクセルチップス、シンクフォームが予定している。サムスン電子は10月に製品発表をしている。
- **サムスン電子は第三四半期に世界の携帯電話生産台数で市場占有率第二位の座をモトローラから奪う。**売利上げ台数は2290万台で市場占有率は13.8%。モトローラは2240万台で13.4%だった。

インターネット

- **KT、SKテレコム、ハナロテレコムが携帯インターネット業務に参入。**KTは計画を政府に提出した。SKも提出予定。携帯インターネットは無線LANや第三世代携帯電話より機動性が高い。

メディア、娯楽、ゲーム

- **ブリザード・エンターテインメントの韓国子会社はワールド・オブ・ウォークラフトの利用者数がこれまでの記録を更新したと発表。**数字は公表されていないが16万以上と見られる。

### 中国

ソフトウェア

- **レッド・フラッグ・ソフトウェアはノルウェーのオペラ・ソフトウェアと提携し中国でブラウザ**

# **IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査**

**2004年11月28日から2004年12月4日の週**

**一戦争が再燃。** オペラのソフトウェアはウィンドウズ、マッキントッシュ等で利用できる。

- **中国のソフトウェア開発会社ナイン・タウンはNASDAQで株式を新規公開。** ナインは 960 万米ドル相当の米国預託証券 (ADR) を 10-12 米ドルで発行する。主幹事は JP モルガン。

## インターネット

- **ソフ・ドット・コムは 360,500 株の自社普通株を買戻した。** ソフは 11 月中に平均単価 16.99 米ドルで 610 万米ドル相当買戻した。発行済み株式数は 3650 万株となり、買戻し枠は 1380 万米ドル。
- **中国最大のオンライン書籍等販売のジョヨ・ドット・コムはアマゾンによる買収後初めての販売促進を開始。** アマゾンは 9 月にジョヨを 7500 万米ドルで買収した。
- **2005 年 1 月からシー・トリップはペガサスが保有する 6 万ホテルの予約情報に接続が可能になる。** 両社は提携に合意した。ペガサスは旅行会社とホテルの中央予約システムを繋いでいる。
- **IBM と中国 4 位のハイナン・エアラインはオンライン旅行サイトのロヨヨ・ドット・コムを開始。** 航空便、ホテル、ツアー・パッケージ、レンタ・カー等の予約ができる。
- **オンライン旅行サービスのイ・ロングはホテルのマーケティングを行う 1977 年設立の北京レイ・タイム・ビジネス・アンド・ツーリズム・コンサルティングを買収。** 交渉には 11 ヶ月を要した。
- **中国本土のインターネット企業は昨年メッセージ・サービスで大きな収益を上げたが、政府の規制が厳しくなり事業分散を図る。** メッセージ・サービスの業界規模は 4 億 8000 万米ドル。
- **シティ・ネットワークの合弁子会社北京プチアン・ヘクシンは地方及び中央政府からの認証を受け国営電話会社に効きを供給できるようになった。**

## モバイル/無線通信

- **チャイナ・モバイルの子会社ヘナン・モバイルは 2 億米ドルの GSM ネットワーク拡大契約をノキアに発注。** ノキアが最初にヘナンから受注したのは 1995 年。今回が 9 回目の受注となる。
- **ジーメンスは中国の合弁企業 45 社を全て上場させる意向。** 1 社を除いて全て黒字。ジーメンス・インフォメーション・アンド・コミュニケーションの利益の 40% は中国の事業による。
- **中国ジーメンスはファーウェイと北京で合弁事業。** 社名は TD テックで第三世代携帯電話関連製品を開発し製造する。投資額は 1 億米ドル。製品の出荷は 2005 年中の予定。
- **チャイナ・ネットコムは第三世代携帯電話（3G）使用ネットワーク敷設でアルカテルに発注。** アルカテルはチャイナ・テレコム用にも 3G ネットワークを敷設している。

## 通信

# **IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査**

2004年11月28日から2004年12月4日の週

- **中国第二位の通信機器製造会社である ZTE の新規公開価格は仮条件上限の 2.8 米ドルで決定。資金調達額は 3 億 9800 万米ドル。個人投資家申し込み枠の倍率は 250 倍。主幹事はゴールドマン。**

メディア、娯楽、ゲーム

- **オンライン・ロール・プレーリング・ゲーム (ORPG) よりもオンライン・カジュアル・ゲーム (OCG) に成長の余地有り。OCG はポーカー、麻雀、チェス等。ORPG の参加者は主として 25 歳以下。**
- **上海ホールドファスト・オンライン・インフォメーション・テクノロジーは自前で最初の MMORG ゲームを発売。1 月に内部で試験的に利用し 2005 年中に発売する。**
- **インターネット・カフェは中国のメディアに対してシャンダのオンライン・ゲームについての独占的慣行に苦情を述べる。インターネット・カフェはシャンダとの契約が不公平だとしている。**
- **2003 年 2 月にフェデラル・ソフト (FS) とジュネット (J) 間で締結された契約についての北京第一中間裁判所の結審がでる。J は FS に 362,493 米ドル、FS は J に 169,163 米ドル支払う。**
- **ディマは国内デジタル・テレビ及び娯楽市場に参入予定。ディマはシーチャン・ブロードキャスティング・アンド・テレビジョン・ネットワークの 37% 株式を 1830 万米ドルで買収した。**
- **携帯電話用ゲーム供給のコンゾンは音楽配信でレコード 5 社と契約。EMI、ソニー/ATV、ワーナー/チャペル、BMG 及びユニバーサルの楽曲を携帯カラオケ、着信メロディー等に利用できる。**
- **グリーン・ゲームズ・リコメンデーション・スタンダードが発表された。ゲームは 5 種類に分類される。全世代向け、中学生以上、高校生以上、18 歳以上、危険なゲームの 5 種類。**
- **シャンダに続き中国第二位のオンライン・ゲーム運営業者のザ・ナインはNASDAQ に上場し最大 1 億 780 万米ドルの資金調達をする計画。主幹事はベア・スターンズ。**
- **シャンダは韓国のアクトス・ソフトの 29% 株式を買収。買収金額は約 9170 万米ドル。アクトスは中国で最も人気のある「ザ・レジェンド・オブ・ミール」の著作権の 50% を保有している。**

## **台湾**

モバイル/無線通信

- **ディー・ビー・テルと韓国の現代携帯は協力を開始。ディー・ビー・テルの子会社のエアリーズは日本のパナソニック・モバイル・コミュニケーションズと協力する可能性がある。**

メディア、娯楽、ゲーム

- **ギガメディアの第三四半期決算は昨年の赤字から黒字転換し前期比 23% 増益で 688,000 米ドルの**

# **IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査**

**2004年11月28日から2004年12月4日の週**

**純利益。**企業再編計画が実を結んでいる。ギガメディアは台湾最大の音楽店舗チェーンを保有。

## **香港**

**モバイル/無線通信**

- **スマートーン・テレコミュニケーションズの第三世代携帯電話戦略は法人と個人に均等に焦点を当てる。**ハチソンは個人中心。スマートーンはパソコン・データ・カードも発売した。

**通信**

- **PCCWはパシフィック・センチュリー・プレミアム・ディベロップメントの株式4億5000万株を1億4150万米ドルで売却。**持ち株比率は74.9%から51%に低下した。

## **シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア**

**インターネット**

- **シンガポール航空とボーイングのコネクションは長距離便の機内高速インターネット・サービスでサービス契約に調印。**2005年には国際テレビ放送を機内でパソコンを利用して視聴できる。

**通信**

- **シンガポール・テレコミュニケーションのネットワーク・サービスはガートナーのマジック・クアドラン트で上位にランクされる。**BMW、デカスロン、シェンカー等が顧客になっている。

## **米国/カナダ**

**インターネット**

- **ジュニパー・ネットワークスは15億米ドルの資金を有し買収相手を物色中。**ジュニパーはこの4月に38億米ドルでネットワーク・セキュリティ・ソフトウェアのネットスクリーンを買収した。

**半導体**

- **インテルは第四四半期の売上高予測を93-95億米ドルの範囲の上方修正。**これまでの予測は86-95億米ドルだった。アナリストの予測は89億米ドル。粗利益率予測は55-57%。

# **IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査**

**2004年11月28日から2004年12月4日の週**

## **ハードウェア**

- **IBMはコンピューター業務部門を売却。** 売却金額は10-20億米ドルの見込み。レノボと交渉している。パソコン業務はIBMの年間売上高920億米ドルの12%を占める。市場占有率は5.6%。

## **欧州**

### **ソフトウェア**

- **ブリティッシュ・テレコムはマイクロソフトとの提携に調印し小企業向けインターネット業務を拡大。** 契約金額は700万米ドル。マイクロソフトはソフトウェアとサービス・パッケージを供給。
- **世界最大の鉄鋼会社アーセローは原材料等の40%をオンラインで調達。** オンラインにより調達時間が半減した。アーセローは年間4020万トンの鉄鋼を出荷している。